

## 第 139 回

(1851-1867)

I. 次の表現を勉強し、\_\_\_\_\_の言葉の読み方と意味を覚えなさい。

- 燈の枝が風に揺れる  湖畔の宿
- 川が蛇行する  鳥獣保護区
- 軍事政権/社会主義政権を樹立する

II. 次の表現を比較し、\_\_\_\_\_の言葉の読み方と意味を覚えなさい。

- 平野と山岳地帯  川の堤防 海岸の防波堤
- 街路樹 黒樹園  魚 魚畑 魚園
- 矢の標 種標 穂状の湯船  昆布どわかめ
- 熱にくわれる 熱にかまれる  蛇 太蛇 水道の蛇口
- 鳥の巣 小鳥の巣箱  鰻 鰻伊
- 茶 蕎麦茶

III. \_\_\_\_\_の言葉の読み方を書きなさい。

- 日本で一番高い山は富士山、二番目は北アルプスの北岳です。
- 昔は、川の堤に稲藁が繁茂していて、その深みの中にたぬきやきつねが住んでいました。

北岳  
11,610堤  
ツツ

&lt;動物のいろいろな呼び方&gt;

獲れたぬきなどの狼の獣 <sup>\*</sup> 熱や熱などの野獣 ライオンやトラなどの猛獣  
 ちようちようやどんぼなどの昆虫 ゴリラやチンパンジーなどの類人猿

- 大雨で堤防が決壊し、たぐさんの家が床下浸水した。
- よく知られている川柳の一つ、「先生と呼ばれるほどの馬鹿じゃなし」。さて、どういう意味でしょう。
- 山登りの時は、まだ暗いうちに起きて、麓を待たずに歩き始めます。
- 父は昨日早寝に亡くなりました。
- 熱にくわれたところがかゆい。
- スタジアムの前にはチケットを買い求める人々が長蛇の列ができた。
- 伊豆から女性ホルモンが分泌される。
- 日常生活では鰻鮓は「たまご」と言い、「五子」と書く。昆虫や動物の「たまご」は普通「卵」と書きます。
- かつて共闘を組んでいた竹下氏と金丸氏も、今では大猿の仲らしい。
- 日本は戦前までは蕎麦屋が盛んだったが、戦後急速に衰退した。
- おじさんの家の床の間には鰻の絵が飾ってあった。
- 彼のやることはいつも意図的だ。さっさと熱中しやすく飽きやすい性格なのだろう。
- アメリカのミシシッピ川周辺の地域ではしばしば竜巻が起こり、大きな被害をもたらす。

堤防  
11,610

川柳

堤

早寝

11,610

蛇

長蛇の列

11,610

伊豆

11,610

鰻鮓

昆虫

11,610

大猿の仲

11,610

蕎麦屋

11,610

鰻

意図的

11,610

竜巻

11,610

岳 堤 樹 柳 桑 穂 畔 晩 昆

1851 1852 1853 1854 1855 1856 1857 1858 1859

蚊 蛇 巢 鶏 獸 猿 蚕 竜

1860 1861 1862 1863 1864 1865 1866 1867